平成２６年６月号

高原小学校図書館

6・23・・・・・・・・・

今から６９年前この沖縄は戦場でした。それまで平和にくらしていた人びとは、とつぜん空から海から陸からせめてきたアメリカの兵隊に追われ、どしゃぶりのようにふってくる爆弾の雨ににげまどい、家や土地をうしない、「いのち」さえもうばわれていきました。沖縄戦では当時の住民の４人に１人が亡くなり、小さな赤ちゃんからお年よりまで約１２万人が亡くなったといわれています。（現在の沖縄市の人口が約１３万人です）そしてその中には、じぶんたちを守ってくれるはずの日本の兵隊に「子どもがなきやまないから」「方言で話すからスパイだ」「にげるのにじゃまだから」「降伏しようとしたから」など信じられない理由で殺された人たちがいます。「敵につかまるのは恥」といってじぶんで命を絶った人たちもたくさんいます。―人が人でなくなる…、たった一つしかない命が石ころのようにあつかわれ、ふみにじられる・・・。戦争は恐ろしいものです。みにくいものです。悲しく、むなしいものです。そしてちょっとしたきっかけで始まるのです。戦争を生みだすものは人間の欲です、憎しみです、差別です、無理解です、無関心です。小さな火種がやがて大きな火事へとひろがっていきます。

わたしたちは**「平和がこわされる」**ことに対してもっと敏感になるべきです。今あなたがわらっているこの時にも、世界のあちこちでおきているあらそいで、苦しんだり死んでいく人たちがいます。けっしてよその国のできごとではありません。いつわたしたちに火の粉がとんでくるかもしれないのです。そうならないように、それをふせぐために、過去におかしたあやまちの歴史を心にきざみ、真実をみつめ、理解を深め、真剣に学び、進むべき道をまちがえないようにすることがだいじなのです。

未来におこるかもしれない戦争であなたたちが犠牲にならないために。

６月１６日（月）から「慰霊の日」「戦争」についての本の紹介をしています。本のリストは別にくばります。読んだ本はチェックしましょう。
としょかん前のけいじ板で「沖縄戦」の写真も展示しています。ぜひ見にきてくださいね。

＊かだい図書・してい図書は
じぶんの学年の本をかりましょう

～ かしだししています ～

《かだい図書（かんそう文をかく本）》

1・2年生 ☆
- まよなかのたんじょうかい
- どこかいきのバス
- ミルクこぼしちゃだめよ！
- ひまわり

3・4年生 ☆
- ともだちは、サティー！
- よかたい先生
- ただいま！マラング村
- ちきゅうがウンチだらけにならないわけ

5・6年生 ☆
- マッチ箱日記
- カブト虫山に帰る
- 時をつなぐおもちゃの犬
- ふたり

《してい図書（かんそう画をかく本）》

1・2年生☆
- やくそくだよ、ミュウ
- 本、だ～いすき！
- ジャングルはちぎれたてがみで大さわぎ！
- ちいさなともだち
- やさしい大おとこ
- おばけのアッチとドラキュラスープ

3・4年生☆
- ぞくぞく村のかぼちゃ怪人
- びっくりゆうえんち
- かあちゃん取扱説明書
- 空飛ぶのらネコ探検隊
- メルリック　まほうをなくしたまほうつかい
- 木の精とふしぎなカヌー

5・6年生☆
- 海辺の宝もの
- 禎子の千羽鶴
- 武器より一冊の本をください
- ひみつの花便り
- みつよのいた教室
- 暗やみの中のきらめき

＊学級にはくわしい内容をかいたものを別紙でくばっています。
じぶんの学年の本をたしかめて、ゆっくり時間のある今のうちに読んでみてはどうでしょう。